MITSUBISHI ELECTRIC

# 三菱電機パッケージエアコン
# A制御運転表示キット PAC-SJ81RM
# 据付工事説明書

## 安全のために必ず守ること

●据付工事は、この「安全のために必ず守ること」をよくお読みのうえ、確実に行ってください。
●ここに示した注意事項は、安全に関する重大な内容を記載していますので、必ず守ってください。
●誤った取扱いをしたときに生じる危険とその程度を、次の表示で区分して説明しています。

| | |
|---|---|
| ⚠警告 | 誤った取扱いをしたときに、死亡や重傷などに結びつく可能性があるもの。 |
| ⚠注意 | 誤った取扱いをしたときに、軽傷または家屋・家財などの損害に結びつくもの。 |

●お読みになった後は、お使いになる方がいつでも見られる所に必ず保管してください。
移設・修理の時は工事される方に、またお使いになる方が代わる場合には、新しくお使いになる方にお渡しください。

### ⚠警告

**お客様自身で移動・再据付けはしない。**
●据付けに不備があると感電・火災等の原因になります。
お買い上げの販売店または専門業者にご依頼ください。

**改造は、絶対にしない。**
●修理は、お買い上げの販売店にご相談ください。
改造したり修理に不備があると感電・火災等の原因になります。

**据付けは、販売店または専門業者に依頼する。**
●お客様自身で据付工事をされ不備があると、感電・火災等の原因になります。

**据付工事は、この据付工事説明書に従い確実に行う。**
●据付工事に不備があると、感電・火災等の原因になります。

**据付けは、質量に十分に耐えるところに確実に行う。**
●強度が不足している場合は、本機の落下などにより、事故の原因になります。

**配線は、所定のケーブルを使用して確実に接続し、端子接続部にケーブルの外力が伝わらないように固定する。
また、途中接続は絶対に行わない。**
●接続や固定が不完全な場合や途中接続の場合は、発熱・火災等の原因になります。

**可燃性ガスの発生・流入・滞留・漏れのおそれがある場所へは据付けない。**
●万一ガスが本機の周囲にたまると、発火・爆発の原因になります。

**電気工事は、電気工事士の資格のある方が、「電気設備に関する技術基準」、「内線規程」およびこの据付工事説明書に従って施工し、必ず専用回路とし、かつ定格の電圧・ブレーカーを使用する。**
●電気回路容量不足や施工不備があると感電・火災の原因になります。

### ⚠注意

**浴室など大量の湯気が発生するところには据付けない。**
●水のかかる場所、結露する場所には据付けないでください。
感電、故障の原因になります。

**アース工事を行う。**
●アース線は、ガス管・水道管・避雷針・電話のアース線に接続しないでください。
アースが不完全な場合は、感電の原因になります。

**配線はむき線部分が端子盤の外に出ないように確実に接続する。**
●むき線が端子盤の外に出ていると、むき線部分が接触し、感電・火災の原因になります。

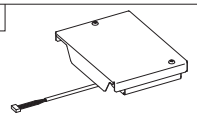
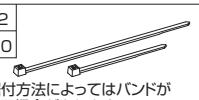
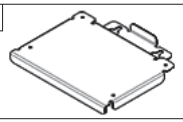
**電源配線は、電流容量に合った規格品の電線を使用すること。**
●漏電や発熱・火災の原因になります。

**元電源を切った後に電気工事をする。**
●感電・故障や動作不良の原因になります。

**病院・通信事業所などに据付けされる場合は、ノイズに対する備えを十分に行う。**
●インバーター機器・自家発電機・高周波医療機器・無線通信機器の影響による本機の誤動作や故障の原因になったり、本機側から医療機器あるいは通信機器へ影響を与え人体の医療行為を妨げたり、映像放送の乱れや雑音など弊害の原因になります。

## 1. 使用部品

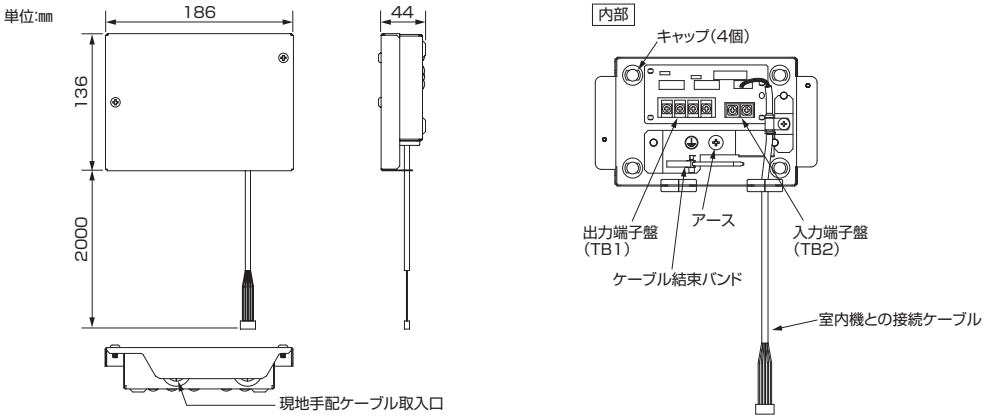
(1) 付属部品(この箱の中には本説明書と下記部品が入っています)

| 品名 | ① 運転表示キット本体 | ② 結束バンド | ③ 固定用コードクランプ | ④ 固定用ネジ (4.1×25) |
|---|---|---|---|---|
| 個数 | 1 | 大 2<br>小 10 | 5 | 9 |
| 形状 |  |  <br>※据付方法によってはバンドが余る場合があります。 | | <br>※据付方法によってはネジが余る場合があります。 |
| 品名 | ⑤ ファスナー | ⑥ 固定用金具 | ⑦ 固定用ネジ (4×10) | |
| 個数 | 1 | 1 | 6 | |
| 形状 | |  | | |

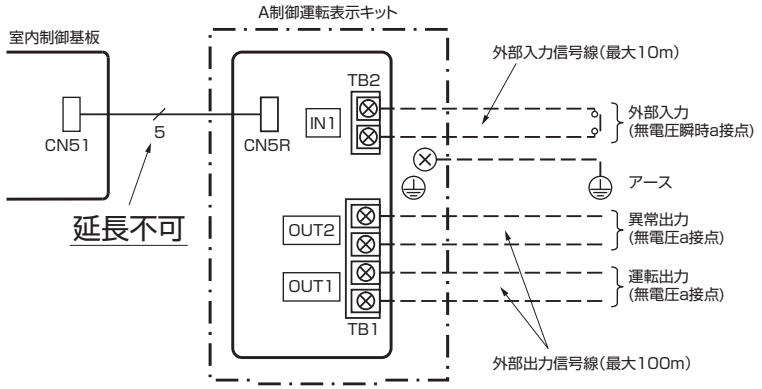
(2) 現地手配部品

| 項目 | 品名 | 形名・仕様 |
|---|---|---|
| 外部出力機能 | 外部出力信号線 | シース付きビニルコードまたはケーブルをご使用ください。<br>電線の種類　CVまたはこれに相当するもの<br>電線サイズ　より線 0.5㎟ ～ 1.25㎟<br>単線 φ0.65㎜ ～ φ1.2㎜ |
| | 表示ランプ等 | 無電圧a接点　AC200V(DC30V),1A以下 |
| 外部入力機能 | 外部入力信号線 | シース付きビニルコードまたはケーブルをご使用ください。<br>電線の種類　CVまたはこれに相当するもの<br>電線サイズ　より線 0.5㎟ ～ 1.25㎟<br>単線 φ0.65㎜ ～ φ1.2㎜ |
| | スイッチ | 無電圧瞬時a接点<br>(200ms以上のパルスを入力することにより、運転⇄停止が切り替わります) |
| アース | アース線 | 「内線規程」に従って、適切なケーブルをご使用ください。 |

## 2. 外形寸法図




## 3. 配線方法




■「内線規程」に従って接地工事を行ってください。
■TB2は接点入力専用端子です。電圧は印加しないでください。室内制御基板の故障の原因になります。
■室内機との接続は必ず付属のケーブルを用い、延長などの改造を行わないでください。
延長が必要な場合は、「5.製品の仕様」の仕様表に従って外部信号線を延長してください。
■コネクタには方向性があります。ご確認のうえ、間違いのないよう正しく差込んでください。

裏面へつづく

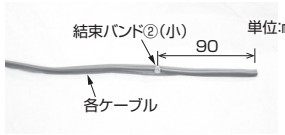
## 4. 据付方法

**4-1 壁面取付**

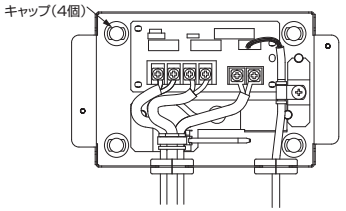
(1) 現地手配ケーブル、アース線それぞれに、結束バンド②(小)を右図の位置へ取付けてください。
(2) アース線を運転表示キット本体①へ接続します。
(3) 現地手配ケーブルを運転表示キット本体①へ接続します。

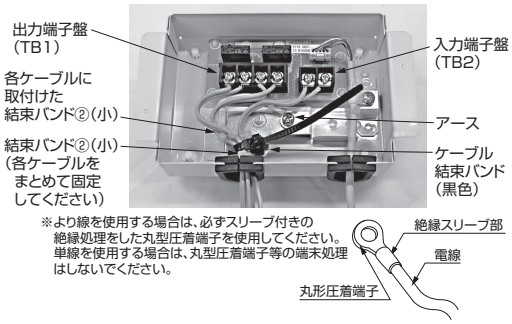
| ネジ締付トルク(N·m) |
|---|
| 1.2~1.4 |

※取り回しは右図のようにしてください。




(4) 現地手配ケーブル、アース線を運転表示キット本体①のケーブル結束バンド(黒色)で固定してください。
(5) 現地手配ケーブル、アース線を結束バンド(黒色)とケーブル取入口の間で、結束バンド②(小)を使用し、まとめて固定してください。
(6) 角のキャップ(4個)を取外してください。
取外したキャップは使用しません。

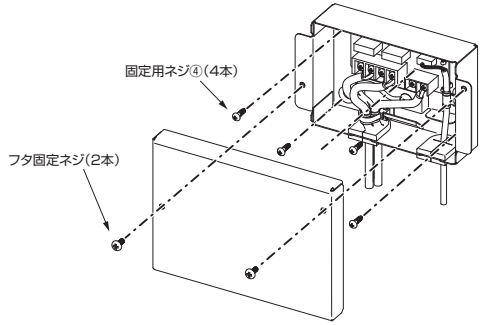


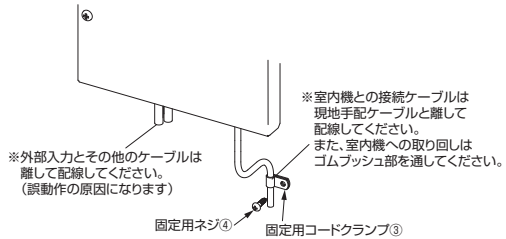



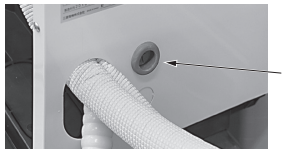

※より線を使用する場合は、必ずスリーブ付きの絶縁処理をした丸型圧着端子を使用してください。
単線を使用する場合は、丸型圧着端子等の端末処理はしないでください。



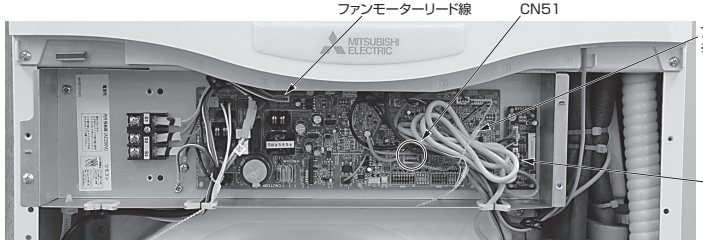

(7) キャップを取外した箇所に固定用ネジ④(4本)を使用し、壁面へ固定してください。
(8) 運転表示キット本体①のフタを閉じてください。



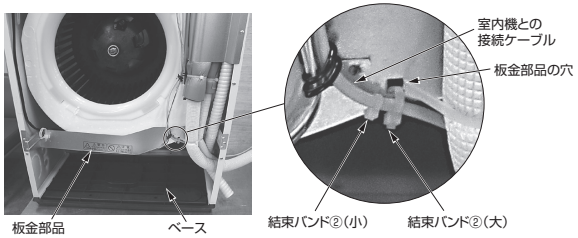




(9)室内機との接続ケーブルを室内制御基板CN51へ接続してください。



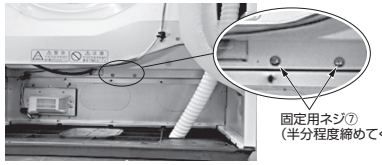

(10) 結束バンド②(大)を板金部品の穴へ通し、室内機との接続ケーブルを板金部品へ固定してください。
(11) 室内機との接続ケーブルに結束バンド②(小)を取付けてください。

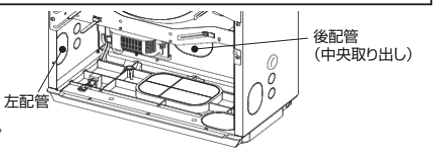


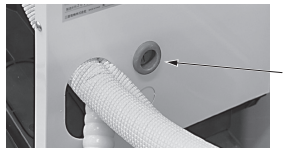

## 4. 据付方法(つづき)

**4-2 床置形ユニット内への取付**

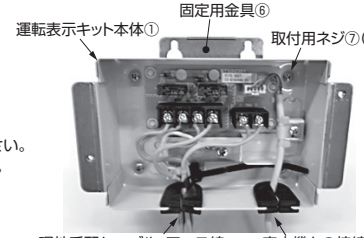
(1) 4-1 (1)~(6)を参照してください。
・左配管と後配管(中央取り出し)の場合は、運転表示キット本体①を据付けることができません。
(2) 下図の穴へ、固定用ネジ⑦(2本)を半分程度締めてください。
(3) 現地手配ケーブルおよびアース線の取り回しは、ゴムブッシュ部を通してください。

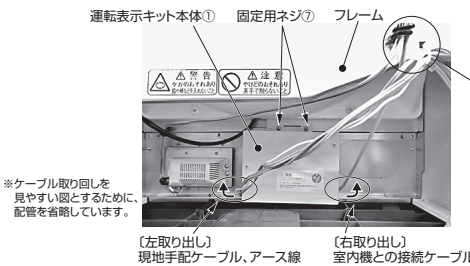


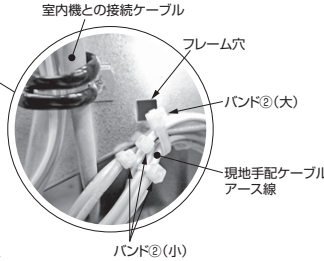




(4) キャップを取外した箇所に固定用ネジ⑦(4本)で、固定用金具⑥を右図の向きで取付けてください。
(5) 運転表示キット本体のフタを閉じてください。
(6) 4-2 (2)で取付けた固定用ネジ⑦(2本)へ、4-2 (4)で組立てた運転表示キット本体①を据付けてください。
(7) 運転表示キット本体①を据付後、固定用ネジ⑦(2本)を固定してください。
※ケーブル類は、下記のとおりに左右に振り分けて配置してください。
・現地手配ケーブル、アース線は、運転表示キット本体①の左側から取り出してください。
・室内機との接続ケーブルは、運転表示キット本体①の右側から取り出してください。
(8) 室内機との接続ケーブルを室内制御基板CN51へ接続してください。
(4-1 (9)を参照してください)
(9) 結束バンド②(大)を下図にあるフレーム穴へ通し、現地手配ケーブル、アース線をフレームへ固定してください。
(10) 現地手配ケーブル、アース線それぞれに、結束バンド②(小)を取付けてください。
※結束バンド②(小)の固定位置は、下図のとおり、結束バンド②(大)の左側の近くへくるように、調整して固定してください。




※室内機との接続ケーブルは、現地手配ケーブルと離して配線してください。
(誤動作の原因になります)




| お願い | 1)木造・軽量鉄筋構造の場合<br>・壁面に据付ける場合は、壁内の構造体(間柱など)を探し、付属部品の固定ネジ④を使用して強固に据付けてください。<br>2)鉄筋コンクリート構造の場合<br>・コンクリート用のネジ(ネジ頭φ10以下)を現地手配してください。<br>3)運転表示キット本体①は、室内機内のベース上に置かないでください。<br>・冷媒配管やドレン配管の断熱が不十分な場合、結露水がベースにたまり、故障の原因になります。 |
|---|---|

## 5. 製品の仕様

●仕様表

| 項目 | 仕様 |
|---|---|
| 電源 | パッケージエアコン室内機から受電 |
| 外形寸法[高さ×幅×奥行き] | 136×186×44(㎜) |
| 使用環境条件 | 17℃~32℃ ~80%RH<br>屋内専用 |
| 信号線 | より線 0.5㎟~1.25㎟<br>単線 φ0.65㎜~φ1.2㎜ |
| 信号線配線距離 | 外部出力: max100m<br>外部入力: max10m<br>(10mを越える場合は、中継用リレーを使用してください) |
| 室内ユニット接続線 | 5芯 |
| 製品質量 | 854g |

●入力仕様

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 入力点数 | 1点 |
| 入力信号 | パルス(無電圧接点) |
| パルス規格 | 閉<br>200㎳以上<br>開 |

●出力仕様

| 項目 | 内容 |
|---|---|
| 出力点数 | 2点 |
| 出力方式 | リレー接点方式 |
| 出力接点定格 | 電圧 DC30V,AC200V<br>電流 1A |
| 出力接点最小負荷 | 10mA |

三菱電機株式会社 静岡製作所 〒422-8528 静岡市駿河区小鹿3-18-1 ☎(054)285-1111(代表)